



憧れの消防服、
似合うでしょ！

11月10日、消防フェアが熊谷市消防本部で開催されました。はしご車の搭乗や消火器による初期消火訓練など貴重な体験に、子どもたちは目を輝かせていました。

「しん」のあるまちづくり・・・P2

マニフェストの取組結果を公表します・・・P4

文化功労者の表彰・・・P6

12月は地球温暖化防止月間です・・・P7

「しん」のあるまちづくり

「芯・新・心・真・信・進・伸」

一人が集い、未来を語れるまち熊谷を目指して

熊谷市長 富岡 清

いしごころ



市民の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

私は、先般の市長選挙におきまして、市民の皆様からの絶大なご支援により当選をさせていただき、11月6日、第3代熊谷市長に就任いたしました。

前2期8年間は、長期にわたり景気は低迷を続け、国政の混乱や東日本大震災の発生も相まって、大変厳しい社会情勢でありましたが、市民参加と協働の理念の下、財政規律の強化や旧市町の良さを

生かした新市一体感の醸成に気を配りながら、子育て支援や教育環境の充実などに重点を置き、全力で市政に取り組みたいと考えています。

今回の選挙では、こうした8年間の取組や「しん」のあるまちづくりを旗印に、ラグビーワールドカップの招致や北部地域の整備を核とする中心市街地の活性化を始め実現しなければならぬ政策を訴えてまいりましたことで、多くの市民皆様にご理解とご信任をいただくことができました。

新たな任期の始まりに当たり、将来を担う子どもたちに、豊かで素晴らしい熊谷市をつなぐよう努力していかねばならないとの思いを強くいたしますとともに、市民の皆様のご期待と信頼にしっかりと応えることができまますよう、私の持てる力と情熱の限りを尽くし、市政に取り組み

でまいりたいと決意を新たにいたしましたのであります。

さて、私は、次の3つのまちづくりの基本姿勢を踏まえ、5つの基本政策を柱に市政を運営してまいります。



人が集い、未来を語れるまち熊谷を目指して

まちの活性化は、人の集積が鍵となります。

人が住み、訪れることで、まちは成り立ち、人と人の交流からコミュニティの機能が働き、まちに潤いと活気が生まれます。そして、地域の人たちが、熊谷の将来を展望したとき、誇りと愛着を持って、明るい未来を語れるまちを築いてまいります。ふるさと「熊谷」への誇りや愛着が、まちの魅力を一層膨らませ、限らない熊谷の発展につながっていくものと考えています。

人口減少や世界に類を見ない少子高齢社会の急速な進展など、先の見えにくい時代を



迎え、まさに住民自治の真価が厳しく問われるときであると強く感じています。このような厳しい時代に確実に対応し、私たちのふるさと「熊谷」は新たな飛躍を遂げなければなりません。

私は、全国40の特例市の市長として、相互に切磋琢磨しながら、県北の中心都市としての役割を引き続き担うべく、新たな決意の下で、情熱と誠意をもって全力で本市のより良い発展のために取り組んでまいります。

皆様には、より一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。



3つの基本姿勢

私は、次の3つを基本姿勢としてまちづくりに臨みます。

- 1 ひとを大切にします。
- 2 まちを元気にします。
- 3 みらいを拓きます。



5つの基本政策

「創る・育てる・守る・備える・進める」の視点から、お約束した施策を実行します。

- 1 創る

にぎわいあふれるまちは、活力ある産業と利便性の高い都市基盤から生まれます。更なる企業誘致、商工業や観光の振興、力強い農業の実現を図り、また、県北地域の中核都市にふさわしい優れた都市基盤の整備と都市機能の集積を推進します。
- 2 育てる

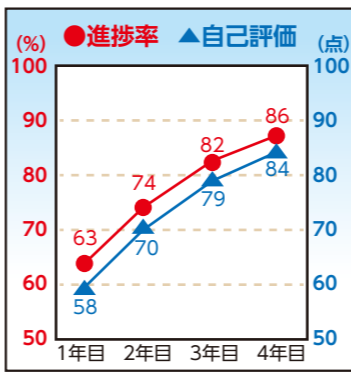
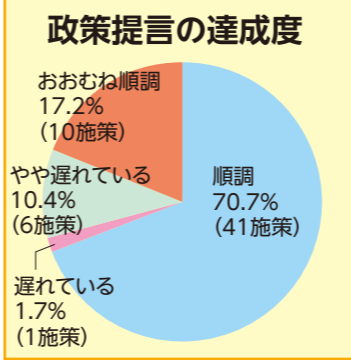
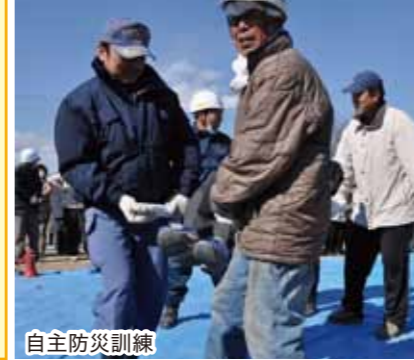
「子どもたちが一層の輝きを放ち、熊谷で生まれ育ったことを誇りに感じてもらいたい」これが私の願いです。安心して産み育てられる環境をつくる子育て支援と子どもたちが心豊かで健やかに育つ教育環境の充実を図ります。
- 3 守る

生涯にわたり健康を保ち、生きがいを持って暮らすことが何よりも大切です。市民一人一人の健康づくりを支援し、福祉施策や生涯学習環境を充実します。また、自然環境の保全、再生可能エネルギーの活用など地球温暖化防止に取り組み、緑豊かな自然環境を未来の世代に引き継いでいきます。
- 4 備える

安心して安全に暮らしたいという願いは誰もが抱く共通の思いです。いつ来るか分からない災害や犯罪に備えるため、地域と連携し、災害を防ぎ、災害時に発生し得る被害を最小化する取組や犯罪の起きにくい環境づくりを推進します。
- 5 進める

人口減少・少子高齢社会を迎え、何よりも自立した行財政運営を行うことが大切です。たゆみない行財政改革を進め、健全財政を保ちながら、市民ニーズを的確に捉えた施策を展開します。

マニフェストの取組結果を公表します



概要
58の政策提言の達成度を次の4段階で評価しました。
順調 ★★ ★★ 3ポイント
おおむね順調 ★★ 2ポイント
やや遅れている ★ 1ポイント
遅れている 〇ポイント

この合計149ポイントを満点の174ポイントで割った値が進捗率の86%です。この結果を踏まえ、自己評価を84点としました。

1 市民が元気で健康なまちをつくりたい

熊谷さくらマラソン大会や選抜高校女子サッカー大会「めぬまカップ」など、市民の皆さんが参加したり、観戦したりして楽しめる大会の運営に取り組んでいます。さらに、全国選抜高校ラグビー大会や埼玉サイクリングフェスティバルなど、様々なイベントに協力してスポーツの振興を図っています。

また、旧市立女子高校をリニューアルして、熊谷市スポーツ・文化村「くまびあ」をオープンしました。グラウンドや体育館に加え、音楽・演劇練

2 子どもたちが輝き、夢と希望がもてるまちにしたい

中学校卒業までの子ども医療費の無料化を実施しています。行田市・深谷市・寄居町の医療機関でも窓口無料で受診ができるようになりました。また、小・中学校の屋内運動場のうち、古い耐震基準に基づいて造られた9棟の建て替えを行いました。

さらに、市立児童クラブを5か所増やして36か所にしたほか、子育て支援拠点を5か所増やして18か所にしました。

政策提言	達成度
観るスポーツを誘致し、参加し、楽しむスポーツを振興します	★★★★
不妊治療費の助成を拡大します	★★★★
ふれあいいきいきサロンなど、高齢者等が楽しく過ごせる場を増やします	★★★★
校区連絡会の地域計画づくりを支援し、住みよい地域づくりを進めます	★★
高度救急医療を視野に入れた地域医療体制を充実させます	★
市立女子高校跡地を生涯学習、教育、スポーツの場にします	★★★★
熊谷東小学校区内に公民館を新たに建設します	★★★★

政策提言	達成度
中学校卒業までの子どもの医療費の無料化を継続して実施します	★★★★
小・中学校の屋内運動場を順次、改築します	★★★★
学力向上補助員と学校教育支援者を増員します	★★★★
外国人英語指導助手を市内全小・中学校に配置します	★★★★
0歳児保育を実施する保育所を増やします	★★★★
児童クラブを増やします	★★★★
子育て広場を増やします	★★★★
母子家庭に支給されている児童扶養手当を、他市にさきがけ、父子家庭にも支給します	★★★★
学校給食施設の整備を進めます	★

4 安全と安らぎのあるまちをつくりたい

大規模災害の発生時にその活躍が大きい期待される自主防災組織の設立と活動を支援し、組織率が39%から65%に向上しました。

また、7つの公園を芝生化して、23の公園に子どもから高齢者まで利用できる健康遊具を設置しました。

さらに、老朽化した中央消防署を移転して、熊谷東公民館との複合施設として建て替えました。新中央消防署では、



堂妻沼聖天山を中心とした区域に、案内板や観光トイレ、照明灯、連絡道の設置など、観光拠点としての整備を進めました。

5 便利で機能的なまちをつくりたい

籠原駅周辺の新寄居踏切と久保島踏切を安全に渡れるように、拡幅工事を行いました。

また、老朽化した南運動場(野球場)を解体し、避難所にもなる伊勢町ふれあい公園に再生しました。

さらに、東武熊谷線跡地の一部を整備し、第2北大通線西側の整備済箇所から大幡中学校北側の市道までの区間の供用を開始しました。

政策提言	達成度
橋梁の調査点検・維持管理を行い、長寿命化を図ります	★★★★
交通安全上、狭くて通行しにくい籠原駅東側などの踏切道の拡幅改良を進めます	★★★★
南運動場を多目的広場として再生します	★★★★
市内循環バスは、75歳以上の運転免許証返納者の料金無料化を図るとともに、路線数を増やします	★★★★
街路樹による緑陰形成や路面温度を低下させる舗装等、地球温暖化防止の道路空間整備を進めます	★★
熊谷駅南北駅前交通広場の整備を進めます	★
籠原駅北口周辺の電線地中化を進めます	★
(仮称)熊谷西環状線の整備を進めます	★★
(仮称)南部東西幹線の整備を進めます	—
(仮称)妻沼東西幹線の整備を進めます	★
東部熊谷線跡地の道路の整備を進めます	★★★★

6 効率的な行政経営を進めます

給与水準の適正化と、職員総数を85人削減したこと、平成24年度の人件費は平成21年度と比べて約18億円の削減となりました。また、市債残高を約114億円削減し、平成24年度末の残高を約64.6億円にまで削減しました。

さらに、特定行政庁への移行により、全ての建築物の建築確認や許認可などが本市の窓口で行えるようになりました。

政策提言	達成度
市職員の数を減らし、人件費を大幅に削減します	★★★★
弾力的な財政運営を図るため、引き続き、市債を減額します	★★★★
指定管理者制度等の導入を拡大し、利用者の利便の向上を図ります	★★★★
新ハートフル・ミーティングを実施します	★★★★
特定行政庁へ移行し、建築確認等の利便性を高めます	★★★★

政策提言	達成度
自転車道整備やバリアフリー化を進め、回遊性の向上を図り、中心市街地のにぎわいをつくります	★
補助を伴う融資により、中小企業経営を支援します	★★★★
農地・水・環境保全向上対策事業の取り組みを支援します	★★★★
「熊谷フィルムコミッション」により映画撮影等の支援を行い、市のPRに努めます	★★
熊谷中央地区のほ場整備を推進します	★★★★
市民の食の安心・安全を図るため、地産地消運動を進めます	★★
熊谷ブランド化を図り、地域物産情報の発信を進めます	★★
商店街の街路灯を省エネ電球(LED)に交換する支援をします	★★★★
祭りなど各種伝統行事の運営を支援し、観光客誘致に努めます	★★★★
既存企業の支援を強化するとともに、地球環境等に配慮した企業の立地を進めます	★★★★
妻沼聖天山を中心としたエリアを観光拠点として整備します	★★★★
携帯電話を利用して、いつでも街角の情報、観光案内が受けられるシステムを導入します	★★
歴史的、文化的資産をデジタル化した「熊谷デジタルミュージアム」を開発します	★★★★
豊かな里山など地域の魅力的資源を活用した交流事業「熊谷型グリーン・ツーリズム」を進めます	★★
テクノグリーンセンター用地に、県と共同でにぎわい施設をつくります	★★

政策提言	達成度
「あつさ(はればれ 熊谷流)事業を充実し、先進的な環境プロジェクトを進めます	★★★★
自主防災組織の組織率を引き上げます	★★★★
子どもエコクラブを各小学校区に設置し、「環境について自ら考え、自ら行動できる子」を育てます	★★★★
家庭用太陽光発電設備の設置費用を助成します	★★★★
犯罪抑止に効果の高い青色防犯灯への交換費用を助成します	★★★★
合併処理浄化槽の維持管理費用を助成します	★★★★
低公害自動車の軽自動車税に対して助成します	★★★★
企業の環境関係設備に対する課税上の支援をします	★★★★
市街地の公園を市民の憩いの場として再生します	★★
市民による公園の芝生化を進めます	★★★★
中央消防署を移転して整備し、消防力を強化します	★★★★

3 活気ににぎわいのあるまちをつくりたい

旅行情報誌「るるぶ熊谷」を2回発行し、本市の魅力を生内外に広く発信しました。

また、企業誘致と雇用機会の拡大を図るため、「熊谷市産業立地促進条例(旧条例)」と「熊谷市企業の立地及び拡大の支援に関する条例(新条例)」を活用し、5社の事業所新設と14社の増設、1社の移転を支援しました。

さらに、国宝・歓喜院聖天



12月は地球温暖化防止月間です

ストップ温暖化!

ウォーム・ビズやエコ・ドライブの実践、マイカーから公共交通機関に切り替えるなど、日常生活を見直して、地球にやさしいライフスタイルを实践しましょう。

◆熊谷市地球温暖化防止活動センター ☎0485361547

◆環境政策課(江南庁舎) ☎0485361547

地球温暖化は、二酸化炭素などの温室効果ガスの増加が原因といわれており、その排出量は年々増加しています。このままでは地球の平均気温が上昇し、異常気象の多発や海面の上昇など、人類の生存基盤を脅かしかねない事態が生じると予想されています。

ウォーム・ビズ WARM BIZ

暖房時のオフイスの室温を20℃程度に設定し、寒い時は着る「過度に暖房機器に頼らない」そんな原点到ち返り、暖房に必要なエネルギー使用量を削減することによって二酸化炭素の発生を削減し、地球温暖化を防止することを目的とした取り組みです。ぜひ皆さんも重ね着をするなど、身近にあるもので暖か

「エコライフDAY」とは、簡単なチェックシートを利用して、エコライフを経験していただくものです。チェックシートを見ながら、省エネ・省資源など環境に配慮した生活を行えば、削減できた二酸化炭素の量が計算できます。

地球温暖化防止のため、エコライフDAYに参加して、ライフスタイルを見直すきっかけを作りましょう。

※チェックシートは、熊谷市地球温暖化防止活動推進センターまたは環境政策課で配布しています。

第24回 熊谷さくらマラソン大会参加者募集中

とき 平成26年3月23日(日)
 ところ 熊谷さくら運動公園陸上競技場
 申込み 12月2日(月)開始
 ※定員になり次第締切ります。



ゲストランナー
 弘山晴美さん(元オリンピック選手)
 大東文化大学陸上競技部

参加費	一般・壮年	高校生	小・中学生	親子マラソン
	3,000円	1,500円	500円	2,500円

種目(定員)		男子	女子
ハーフ	3,000人	一般・壮年	一般・壮年
10km	2,500人	一般・壮年	一般・壮年
5km	1,600人	一般・壮年、中学生	一般・壮年、中学生
2.5km	650人	小学5、6年生男女	
1.5km	350人	小学4年生男女	
1.5km ファンラン	750組	小学1~3年生男女親子	

※パンフレットの請求などはエントリーセンター(☎03-3714-7924)へ。

- ①インターネット
平成26年1月10日(金)まで<http://kumagaya-marathon.jp/>
- ②郵便振替
12月20日(金)まで専用の振替用紙でゆうちょ銀行振込
- ③スポーツ振興課窓口
12月20日(金)まで費用を添えてスポーツ振興課へ

さくらマラソン大会ボランティア募集

対象 15歳以上(中学生を除く)で事前説明会に出席できる方

とき 平成26年3月23日(日) 7時30分~13時

内容 交通整理、受付、接待

募集人員 60人(先着順)

事前説明会 平成26年2月23日(日)

募集期間 12月2日(月)~24日(火)

◆スポーツ振興課 ☎内線391

文化功労者の表彰

熊谷市教育委員会表彰規程に基づき、熊谷市文化功労者の表彰式が大里生涯学習センター「あすねっと」で行われました。文化功労者は、島野直氏、清水信二氏、野村好輝氏です。また、教育関係職員23人も表彰されました。

◆社会教育課 ☎内線394



島野 直氏 (76歳) 宮前町

氏は、昭和58年熊谷市水泳連盟理事長に就任し、小学生を対象にした初心者水泳教室の開設や、小学生から一般、高齢者まで参加できる大会として、本年で第30回を迎えた「市民水泳大会」を創設する等、長年にわたり水泳の普及に尽力しました。

また、参加者1万人規模の本市一大スポーツイベント「熊谷さくらマラソン大会」では、実行委員会会長として大会の成長に大きく貢献しました。

第59回彩の国まごころ国体では、熊谷スポーツ文化公園の拡充整備等に尽力し、また開催・運営計画の策定等、招致の段階から積極的に取り組み、メイン会場として国体の成功に大きく貢献しました。

さらに、昭和62年熊谷市ゴルフ連盟設立に尽力し、副会長として、各種ゴルフ教室等を通じ、ゴルフの普及発展に貢献し、市民の心身の健全な発達に大きく貢献しました。

このように、卓越した情熱と統率力により本市の体育の振興・向上に寄与した功績は、誠に顕著であります。



清水 信二氏 (77歳) 久保島

氏は、昭和35年に埼玉大学を卒業後、中条中学校教諭となり、以後、美術教諭として生徒指導にあたり、その後、小中学校長を歴任する他、埼玉県美術教育連盟副会長を務めるなど、学校における美術教育に尽力しました。

一方、自ら創作活動を行う傍ら、熊谷市美術展においては、昭和41年の第1回展から運営と審査に携わり、現在の公募熊谷市美術展の基礎を築き、その充実と発展に努めました。

熊谷市文化連合副理事長、熊谷市美術家協会会長など数々の要職を務め、本市の文化及び美術の振興に貢献しました。

さらに、直実市民大学、熊谷図書館、公民館等において、美術に関する講話や実技講座を行うとともに、油彩画等の指導を行い、公募熊谷市美術展や熊谷市勤労者文化展への出品者の増加等、本市の美術人口の拡大に貢献しました。

このように、本市の文化の振興・充実に大きく貢献した功績は、誠に顕著であります。



野村 好輝氏 (78歳) 妻沼小島

氏は、長年にわたり菊作りを行い、平成18年に妻沼地区菊花会会長に就任し、本市における菊作りの普及・振興に精力的に活動しています。

平成14年には妻沼町社会教育委員に就任し、地域の社会教育の充実、発展に貢献しました。

また、小学校や公民館等で菊作りの指導を行い、菊作りの普及・発展に尽力しました。

熊谷スポーツ文化公園がメイン会場となった平成16年の第59回彩の国まごころ国体では、天皇陛下、皇太子殿下のロイヤルボックス席の菊飾りを担当し、会場に彩りを添えました。

さらに、日本菊花全国大会へ出品し、内閣総理大臣賞を4度受賞する等活躍し、平成23年には1本の菊に咲く花の数、4351輪でギネス世界記録に認定されました。

このように、精力的活動と情熱により、本市における菊作りの普及・振興に寄与した功績は、誠に顕著であります。

「まちを愛し、地域を愛し、人を愛する心をめざろう」

12月4日～10日は「人権週間」、人権尊重社会をめざす
県民運動強調週間です。

12月10日～16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。
この週間を機に拉致問題への認識を深めましよう。

第11回大里郡市人権フェスティバルが、江南総合
文化会館「ピピア」で開催され、小学生による人権に
関するポスター・標語の表彰が行われました。
◆人権政策課 内線356 ◆社会教育課 内線388

人権標語

「助けたい」 気持ちを言葉に 行動に
石原小学校 5年 小林凌太さん
あたたかい 言葉でつながる 心の輪
玉井小学校 5年 櫻島愛己さん

人権ポスター



山谷遼東さん (熊谷東小学校 6年)



堀越杏奈さん (三尻小学校 6年)

いじめゼロ ぼくの勇気が 最初の歩
久下小学校 5年 吉野登和さん
たすけ合い わたしにできる 一歩から
三尻小学校 5年 伊高里桜さん



加藤稚菜さん (石原小学校 6年)



我妻ひよりさん (奈良小学校 6年)

負けないで あなたの味方は そばにいる
桜木小学校 5年 黒田真優さん
その笑顔 みんなをつなぐ 心の輪
籠原小学校 5年 久保田楓さん



福島美希さん (大幡小学校 6年)



木村敢太さん (桜木小学校 6年)



鈴木陶子さん (長井小学校 6年)

人権週間 作品展

とき 12月9日(月)13:00～13日(金)12:00まで
ところ 市役所1階ロビー南
内容 小学生の人権ポスター・標語の入賞作品、
(中条・箱田・大里第一)保育所の人権啓発作品の展示

ハートフルセミナー(人権問題研修会・指導者養成講座)

ところ 江南総合文化会館 ピピア
申込み 人権政策課(内線356)・社会教育課(内線388)
※定員になり次第締切ります。 ※1回だけの申込みもお受けします。

とき	平成26年1月21日(火) 13:30～15:30	1月28日(火) 13:30～15:30	2月8日(土) 13:30～15:50
定員	350人	350人	700人
内容	悩みのある子どもと 家庭への支援の現場から	同和問題の解決をめざして	異常気象と災害
講師	NPO法人 情報公開 クリアリングハウス理事長 三木 由希子氏	埼玉県人権推進課講師 小杉 康博氏	お天気キャスター 森田 正光氏
オープニング アトラクション	一筆会(琴の演奏)	熊谷市消防音楽隊	ハートフルミュージック (ヴァイオリンの演奏)



講師:森田 正光氏

12月3日～10日は「障害者週間」です

市では、障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し、
支えあい、地域で安心して暮らすことができる共生社会を目指し、「こ
もに生き、ともに暮らせるまちづくり」を基本理念として障害福祉施策
を推進しています。

障害者週間とは

国民の間に広く障害者の福祉
社についての関心と理解を深
めるとともに、障害者が社会、
経済、文化、その他あらゆる
分野の活動に積極的に参加す
る意欲を高めることを目的と
した週間です。

ふれあい運動会

障害のある方とそうでない
方が一緒にふれあい、
交流を深めるために、NPO
法人熊谷市身体障害者福祉会
が主体となり、毎年秋に開催
しています。

第9回障害者作品展

とき 12月10日(火)～13日(金)
ところ 市役所1階ロビー
内容 市内の施設等に通う
方々を中心として、障害のあ
る方が心を込めて創作した絵
画、書道、工作等を展示



障害者週間記念イベント2013

とき 12月14日(土)13:00～17:00
ところ 立正大学熊谷キャンパス9号館ホール
内容 歌手の谷介氏、力山哲也氏、Rico氏を招いて
の障害当事者とのライブ、高橋和樹氏による講演と
対談、地元団体の活動、物品紹介など
費用 無料
◆特定非営利活動法人自立生活センター遊TOピア
TEL 048-526-6760



ふれあい運動会

◆障害者無料法律相談110番
とき 12月9日(月)10時～15時
内容 埼玉弁護士会では、「障
害者週間」に当たり、障害者
やご家族の法律相談に、弁護
士が無料で電話とFAXで応
じます。
TEL 048-861-0200
※事前申込みは不要です。
◆埼玉弁護士会法律相談センター
TEL 048-710-5666

◆熊谷市障害者相談支援セン
ター(火曜定休)
TEL 048-501-0439

視覚障害者対象のパソコン教室
対象 市内在住の18歳以上の
視覚に障害のある方
①基礎コース
とき 12月21日、平成26年1
月18日、2月1日・15日、3
月1日・15日の土曜日13時30
分～16時
内容 パソコン機器の操作・
取扱い、インターネット・メー
ルの初歩等
②応用コース
とき 平成26年1月11日・25
日、2月8日・22日、3月8日・
22日の土曜日13時30分～16時
内容 ソフトの活用等
ところ 障害福祉会館
受講料 無料
申込み 12月18日(水)までに、
電話またはFAXで左記へ。

平成26年度実施市民協働「熊谷の力」候補事業が決定しました

全6提案の応募があり、書類選考と公開プレゼンテーションによる選考の結果、下記の提案が候補事業とし
て採択されました。 ◆市民活動推進課 内線330

種別	提案団体	事業名	所管課 (市のパートナー)	提案概要
市提案	風結の会	ごみ減量をテーマにした市民手作りの演劇公演事業	廃棄物対策課	究極のリサイクル社会を実現していた江戸時代を舞台に、繰り広げられる節約模様を落語の話にのせて「はみ出し紙芝居」を実施する。
市民提案	熊谷市子ども会育成連絡協議会	くまがや郷土かるた作成事業	こども課	熊谷市に関係する内容の、読み札、絵札を市内の児童から募集し郷土かるたを作成する。かるたは子ども会や小学校に配布し活用を促すとともに希望者には販売もしていく。
	NPO法人くまがや小麦の会	「さとのそら」消費拡大事業	農業振興課 商業観光課	熊谷産小麦の作付け品種が「さとのそら」に変更されることに伴い、「さとのそら」を使用した製品を高校生と開発し、消費拡大を図る。
	市民とともに成年後見を学ぶ会	市民後見人普及事業	長寿いきがい課 障害福祉課	認知症高齢者や障害者・一人暮らしの高齢者等が地域で安心安全に暮らすネットワークの一つとして市民後見人の育成と支援が必要と考え、市民後見人養成講座を開催する。
	NPO法人熊谷リリーズ☆ふあいぶるクラブ	荒川緑地を花と緑でいっぱい事業	公園緑地課	荒川大橋下流にある「市民いきいき広場」の除草と花壇の整備をするとともに、傷んだ芝グラウンドの整備を利用団体と一緒に進行。
くまがやピンクリボンの会	小学生から考える「生命(いのち)」の授業～サイバーが語るがん教育～	健康づくり課	発達段階を踏まえたがん教育(小学校～大学)の授業を通じて、がんに関する正しい知識をもち、「いのち」の大切さ、身近にいるがん患者、家族に対する思いやりの気持ち等を醸成する。	

応援します あなたの子育て

子育てを支援する事業の一部をご紹介します。
◆保育課 ☎内線538

一時保育

保護者の仕事の都合や病気あるいはリフレッシュを図るため等で、一時的に児童の保育が必要になったときに、下記の各施設において児童をお預かりします。詳しくは、各施設に直接お問合せください。

実施施設	所在地	電話番号	利用時間	料金
新里保育園	肥塚808-3	048-524-1178	月～金 8:00～16:00	年齢に関係なく1時間700円 または 3歳未満児 1日3,000円 3歳以上児 1日2,500円
ことぶき乳児保育園	三ヶ尻6338-2	048-532-2916		
ことぶき乳児保育園分園	籠原南1-91	048-533-0776		
ことぶき花ノ木保育園	三ヶ尻1817	048-531-0344		
ほしのみや保育園	池上576-1	048-524-9876		
しらこぼと保育園	玉井1154-3	048-530-3618		
第三なでしこ保育園	円光2-10-10	048-520-6112	月～金8:30～16:30 ±8:30～12:30	年齢に関係なく1時間800円 または1日4,000円
第二くるみ保育園	今井1136	048-524-8181	月～金8:00～16:00 ±8:00～12:00	
ことぶきイーサイト保育園	新堀713 イーサイト籠原3F	048-598-7351	月～土 8:30～16:30	
新里第二保育園	筑波3-202 ティアラ21 4F	048-599-0022	月～土 8:00～16:00	年齢に関係なく1時間750円または 年少児未満 1日3,000円 年少児以上 1日2,500円
籠原のこキッズ保育園	籠原南1-133	048-531-3901	月～土 8:30～16:30	3歳未満1時間700円 または1日3,000円
三尻保育園	三ヶ尻2744-2	048-580-5533	月～土 8:30～16:30	年齢に関係なく1時間800円
キッズキューブ	肥塚4-1 平田クリニックファミリー キューブ内	048-520-2880	月・火・水・金 9:00～17:00 木土9:00～12:30	

※この利用料金以外に実費を徴収する場合があります。

休日保育

日曜日等の休日に保護者の就労等により、保育が必要となる場合に利用することができます。詳しくは、直接保育園へお問合せください。

実施保育園	所在地	電話番号	利用時間	料金
新里第二保育園	筑波3-202 ティアラ21 4F	048-599-0022	日曜日・祝日 8:00～16:00	1時間1,000円
ことぶきイーサイト保育園	新堀713 イーサイト籠原 3F	048-598-7351	日曜日・祝日 8:30～16:30	年齢に関係なく1時間1,000円 または 1日4,000円

病後児保育

病気の回復期ではあるが保護者が就労などにより集団保育が困難な生後6か月から10歳未満の児童を、家庭で保育できない場合に利用できます。
※利用に際しては事前の登録が必要です。詳しくは、直接保育園へお問合せください。

実施保育園	所在地	電話番号	利用時間	料金
籠原のこキッズ保育園	籠原南1-133	048-531-3901	月～金8:30～17:30	1日2,000円、給食・おやつ代 400円

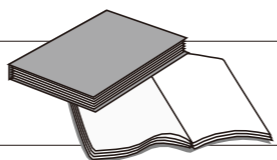
平成26年度市立放課後児童クラブの入室受付(新規・継続)

平成26年4月から、市立放課後児童クラブへ入室を希望する方の申込受付を行います。
申込期間 12月2日(月)～14日(土) (日曜日を除く。)
申込方法 児童クラブ入室申込書、勤務証明書など申請に必要な書類をそろえて、入室を希望する児童クラブへ保護者がお持ちください。(児童クラブの所在地、受付時間等、詳しくは市報11月号7ページまたは市ホームページをご覧ください。)
 ※入室申込書、勤務証明書などの申請用紙は、各児童クラブ(土曜日も開室)と下記にあります。
 ◆保育課 ☎内線296

「環境基本計画(改訂版)案」および「一般廃棄物(ごみ)処理基本計画(改訂版)案」へのご意見の募集

市が策定する計画をよりよいものとするため、市民の皆さんから計画案について、ご意見を募集しています。

意見を募集する計画案	①熊谷市環境基本計画(改訂版)案 ②熊谷市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画(改訂版)案
意見募集期間	12月24日(火)まで
計画案の公表	市ホームページ、下記問合せ窓口(江南庁舎2階)、各行政センター総務課窓口に、情報公開コーナー(本庁舎1階) 規定の意見提出用紙に必要事項を明記し、郵送、FAX、Eメール、持参のいずれかの方法。
意見の提出方法	様式は、市ホームページからダウンロードするか、公表している窓口で受け取ってください。 匿名や電話によるご意見はお受けできません。
意見の提出先	郵送先:〒360-0192 熊谷市江南中央一丁目1番地 FAX:048-536-2009 Eメール:①環境政策課 kankyoseisaku@city.kumagaya.lg.jp ②廃棄物対策課 haikibutsutaisaku@city.kumagaya.lg.jp
問合せ先	①環境政策課 ☎048-536-1547 ②廃棄物対策課 ☎048-536-1549



合併処理浄化槽維持管理補助制度をご利用ください

10人槽以下の家庭用合併処理浄化槽を適正に維持管理している方に、費用の一部を補助します。

対象

直近の清掃から過去1年以内に保守点検3回以上、法定検査1回を実施している方

申請できる区域

下水道供用開始区域、農業集落排水処理開始区域を除いた市内全域。

申請期限

清掃日以降1年以内

申請に必要なもの

①申請書②請求書③納税証明書④清掃記録の写し⑤保守点検記録(年3回以上)の写し⑥法定検査結果書の写し(不適正の場合、改善状況が確認できる書類)⑦印鑑(認印)※スタンプ印不可⑧申請者名義の通帳(振込先が分かるもの)⑨併用住宅の場合は、住宅部分の床面積が1/2以上であることが確認できる書類⑩放流先が地下浸透の場合は、適正であることが確認できる書類

補助金額

5人槽…1万5000円
6人槽…1万6000円
7人槽…1万7000円
8人槽…1万8000円
9人槽…1万9000円
10人槽…2万円

浄化槽の維持管理は使用されている方の義務です

【保守点検】 機器の点検・調整、害虫の駆除や消毒薬の補充など(浄化槽の種類、大きさ等で点検回数が法令で定められています。)

【清掃】

浄化槽内に生じた汚泥などの引き抜きや調整、機器類を洗浄する作業(年に1回以上)

【法定検査】

処理水の水质が基準内であるか、また保守点検および清掃が適正に行われ、浄化槽が正常に機能しているか確認する検査(年に1回)

◆環境衛生課(江南庁舎)

048-536-1570

◆妻沼行政センター1市民環境課

年末年始は交通事故と犯罪被害にご注意ください

◆安心安全課 ☎内線285、332

冬の交通事故防止運動が実施されます

12月1日(日)～12月14日(土)

平成25年熊谷市交通安全スローガン

「大丈夫」あまい判断 事故のもと

重点目標 高齢者の交通事故防止

交通事故死者数のうち高齢者の占める割合が増えています。特に歩行中の事故と自転車乗車中の事故が多く発生しています。道路は信号機や横断歩道があるところで渡り、油断せずに左右の安全をよく確かめましょう。自宅近くほど、注意が必要です。

重点目標 自転車の安全利用の推進

自転車は車やバイクと同じ「車両」の仲間です。交通ルールを守り、マナーある安全走行を心がけましょう。傘差し、携帯電話やヘッドホン使用等の「ながら運転」は危険ですのでやめましょう。保護者の皆さんは、自転車に乗車するお子さんにヘルメットを着用させましょう。

重点目標

飲酒運転の根絶および路上寝込み等による交通事故防止

飲酒運転は犯罪です。年末は飲酒の機会が増えますが、「しない、させない、許さない」を合い言葉に、飲酒運転の根絶に取り組みましょう。また、自転車も車両ですから、飲酒運転は厳禁です。路上で寝込んでいる人等を発見したら、速やかに110番通報をし、警察官が到着するまでその場で待機しましょう。

年末年始「犯罪被害にあわないために」

年末年始は、買い物や初詣等、混雑した場所へ出掛けたり、家を留守にする機会が多くなります。「ひったくり」「スリ」「侵入盗(空き巣)」のほか「振り込め詐欺」にも注意しましょう。

ひったくりで注意すること

- ・金融機関に出かけるときは、なるべく一人で行かない。
- ・自転車の場合は、前カゴに防犯ネットを付けたり、バッグの上に上着や雑誌などをかぶせる。
- ・徒歩の場合には、車道と反対側の手でバッグを持つ。
- ・人通りの少ない道では、後方から近づく人、バイク、自転車などに警戒心を持つ。

スリで注意すること

- ・外側からバッグの中身が見えないようにする。
- ・財布がズボンの後ろポケットなどから見えないように、しっかり身につける。

侵入盗で注意すること

- ・侵入盗の約3/4は窓からの侵入。
- ・わずかな時間でも鍵をかける。
- ・1つのドアや窓に、2つ以上の鍵をつける。
- ・窓に防犯フィルムを張ったり、防犯ガラスにする。
- ・旅行など長期で留守にする際は、近所の人に声をかける。

振り込め詐欺で注意すること

- ・電話を受けてもあわてない。
- ・お金はすぐに振り込まない、渡さない。
- ・本人に直接会って、または、元の番号に電話をかけて事実を確認する。
- ・家族や警察に相談する。